



私たちの暮らしと環境

私たちは、出かけるときに車を使うことができます。暑い夏にすずしい部屋の中ですぐすことができます。毎日たくさんの物をつくり、使い、捨てるようになりました。そのため、使うエネルギーが増え、二酸化炭素が増えて、地球の温度が上がり、地球温暖化がすすんでいます。

すんだ空気、きれいな小川、ゆたかなみどり、美しい空があるまちで暮らすことはすばらしいことです。地球の環境を守り、育てていくためには、私たち一人ひとりが環境のことをよく知り、いつもの生活をふりかえてみる必要があります。

目次

- 1 地球温暖化を防ぐために P.2
- 2 港区の資源・ごみ P.5
- 3 生活環境 P.8
- 4 多様な生きものの世界 P.10
- 5 港区のみどり P.12
- 6 港区の環境について学ぼう P.13

うらびょうし せつでん しょう
裏表紙 節電・省エネチェックリスト



せいぶつたようせい

生物多様性のシンボル「カワセミ」

港区は、令和元(2019)年に「区がめざす自然環境のシンボルとなる生きものの区民投票」を実施し、投票の結果「カワセミ」が選ばれました。

港区内では、これまで自然教育園でカワセミの営巣が確認され、弁慶濠、旧芝離宮恩賜庭園や港南緑水公園などでも、姿が確認されています。カワセミのエサとなる小魚やエビ、水生昆虫が生息できる良好な水辺空間と、一定の緑がある環境を整えれば、都心であっても、カワセミが飛来し営巣する可能性が高まります。

港区は、「カワセミ」を生物多様性のシンボルと定め、カワセミがより生息しやすい自然環境の回復をめざし、生きものと共存できるまちづくりを進めます。

地球温暖化を防ぐために

私たちの生活と温暖化

昔とくらべると、今の私たちは、石油や電気をたくさん使って便利な暮らしをしています。火力発電所では石炭、石油、天然ガス(これらを化石燃料といいます。)を燃やして電気をつくります。その電気で部屋の灯りをつけたり、テレビ、冷蔵庫などを動かして生活に役立てています。

しかし、化石燃料を燃やすと二酸化炭素が出て、地球の温度が上がります。このまま石油や石炭を使い続けると、21世紀の終わりには地球の平均気温が最大で4.8℃上がると予測されています。気温の上昇は、海面の上昇や水不足、ゲリラ豪雨などをおこすと言われています。

後退するヒマラヤのAX010氷河
(東ネパール)



1996年7月



2011年7月

写真提供: 広島大学生物園科学研究所 中坪孝之

みんなで取り組むエコな生活

2011年3月に起きた東日本大震災では、多くの人々がなくなりました。また、福島第一原子力発電所で事故が発生し、全国的に電力が足りなくなりました。私たち一人ひとりが節電・省エネを心がけ、家庭や学校でできることに取り組んでいきましょう。

裏表紙の「節電・省エネチェックリスト」で、どのくらい節電・省エネができているかチェックしてみよう!

木材利用

国土の面積のうち、森林の面積の割合を森林率といいます。日本の森林率は約7割で、日本は世界的にも森林大国といえます。しかし、日本は国内で使う木材の約7割を外国から輸入しています。日本国内で森林の整備(植える→育てる→収穫する→上手に使う)を行って、国産の木材を活用していくことで、森林が元気になる、二酸化炭素の吸収が進みます。



森林のサイクル

地球温暖化防止のための港区の取組

港区では、地球温暖化を防ぐことを目的として、エネルギーを多く消費する生活を見直し、二酸化炭素などの地球温暖化の原因となる温室効果ガスを減らすための取組を行っています。

みなと区民の森づくり

木は、二酸化炭素を吸収し、太陽の光で酸素に変えるはたらきを持っています。(光合成といいます。) 元気な森の木が二酸化炭素を吸収することにより、地球温暖化を防ぐことができます。港区は、平成19年度からあきる野市の森林を借り、「みなと区民の森」として間伐[※]などの手入れをして、森を元気によみがえらせる取組を進めています。

※間伐[※]…こみあっている森の中の木と木のすき間をほどよく広げるため、木を切ること。
森の中に十分な太陽の光が入り、元気な森がよみがえります。

環境学習に参加しよう

森が元気になると、森にすんでいる動物や植物もより元気になります。港区は、「みなと区民の森」で自然の大切さを学ぶ環境学習の参加者を定期的に募集しています。ぜひ、参加してみましょう。



間伐後のみなと区民の森



環境学習(みなと区民の森登山)



環境学習(生き物観察)

みなとモデル二酸化炭素固定認証制度

港区では、平成23年10月から建物や家具などに木材を利用することで地球温暖化を防ぐため、「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」を始めました。この制度では、港区と森がたくさんある全国の市町村が協力して、港区内の建物にたくさんの全国の木材を使い、全国の森林の整備を行っています。整備された元気な森林は二酸化炭素を多く吸収するようになり、地球温暖化を防ぎます。



壁面に国産木材を使用したみなと科学館(1階多目的ロビー)

みなとエコチャレンジ

港区では、皆さんの環境にやさしい行動を応援するため、省エネや節電、環境イベントなどに参加して、ポイントをため、そのポイントをいろいろな景品と交換できる「みなとエコチャレンジ」を行っています。環境にやさしい生活をして、家庭から出る二酸化炭素を減らしましょう！



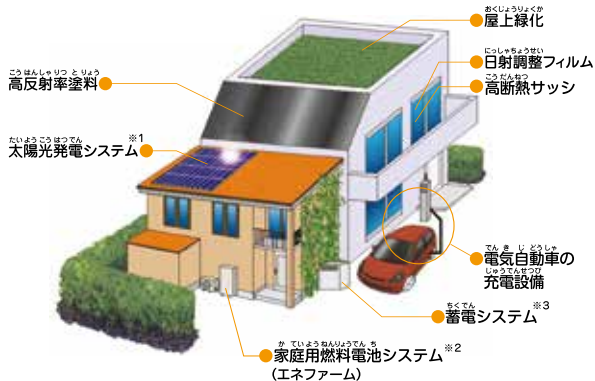
みなとエコチャレンジ専用ホームページ
URL : <https://www.minato-ecochallenge.jp/>

再生可能エネルギー・省エネルギー機器などの活用

地球温暖化防止のために、家庭から出る二酸化炭素を減らすことは、とても大切です。むだな電気を使わないことはもちろんですが、二酸化炭素を出さない太陽エネルギーなどの再生可能エネルギーを有効に利用したり、省エネルギー設備を取り入れたり、暑さや寒さを室内に入れない素材を使ったりすることで、無理せずエコライフ(環境にやさしい生活)を進めることができます。

港区では、みなさんの家庭のエコライフを応援するための助成を行っています。

太陽エネルギーの活用や省エネルギー設備を導入した例



- ※1 **太陽光発電システム**：「太陽電池」という装置で、太陽光のエネルギーを直接電気に変えます。
- ※2 **家庭用燃料電池システム (エネファーム)**：ガスを利用することによって発電し、そこで発生する熱でお湯をわかすことで省エネになります。
- ※3 **蓄電システム**：夜間の電力や、太陽光発電システムなどで発電した余りの電力をためておきます。この電力を電気使用量の多い時間帯に使うことで、夏の昼間など節電が必ずや、必要な時間帯の電気を減らすことや、災害時の非常用電源として活用することができます。

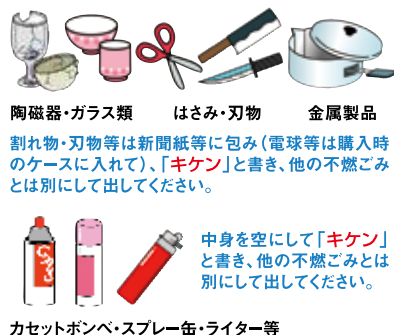


資源とごみの 分け方・出し方

可燃ごみ



不燃ごみ



資源プラスチック

プラマーク を目安に分別してください。



※可燃ごみ・不燃ごみ・資源プラスチックの出し方
→ふた付きの容器または中身の見える袋に入れて出してください。

粗大ごみ

●事前申込制(有料)
粗大ごみ受付センター
(☎5296-7000)に申込み後、
港区の有料粗大ごみ処理券を
貼って出してください。



資源



※ごみの収集の曜日など、くわしくは「資源とごみの分別ガイドブック」をごらんください。

港区が集める資源・ごみ

港区が集める家庭の資源とごみは、大きく5種類に分けられます。

- (1) 資源 …………… びん、かん、ペットボトル、新聞紙、段ボールなど
- (2) 資源プラスチック …… 菓子袋、キャップ、カップ、パック、トレイなど
- (3) 可燃ごみ …………… 生ごみ(食べ物の残りものなど)、衣類、ゴムなど
- (4) 不燃ごみ …………… 茶わん、ガラス、はさみ、金属製品など
- (5) 粗大ごみ …………… 家具、寝具、いす、ソファーなど

可燃ごみや不燃ごみに混ざって出されている資源がまだまだたくさんあります。きちんと分けて出せば、さらに多くの資源をリサイクルできます。

ごみを分けて出すことは、ごみを減らし、リサイクルするために大切なことです。

※ごみの再資源化を進めるために、区有施設で使用済み小型家電製品、古着、廃食用油、蛍光灯の拠点回収を行っています。

資源プラスチックの分け方・出し方

食べ残しなど、プラスチック以外の物質が付いているものは、資源プラスチックの回収日に出すことはできません。古布でふき取るか、残り水ですすぐなどして、汚れを落としてから出してください。

洗い方・出し方の例



ゆび さわ よご つ
指で触って汚れが付か
ない程度なら、資源プ
ラスチックの回収日に
出すことができます。

しゅるい と
種類を問わず、すべ
て同じ袋に入れて出
してください。ごみ袋
の中でさらに小分け
にしないでください。

資源・ごみはなぜ、分別するの？

ごみとして出されるものの中には、資源としてリサイクルできるものがたくさんふくまれています。リサイクルするためには、材質などによってきちんと分けて出すことが大切です。また、リサイクルできないものは、可燃ごみや不燃ごみとして、燃やしたりくだいてうめたりして最もよい方法で処分します。ごみを燃やす場合は、燃やす時の熱エネルギーで発電をしたり、燃やした後の灰をセメントの原料などにリサイクルしたりします。

リサイクルを上手に行うためには、正しく分別することが必要です。リサイクルできるものは、ルールにしたがって分別してください。

ごみを減らすために(3つのR)

ちきゅう おんたん か ふせ すこ へ わたし たいせつ しげん じょうず つか しゃかい
地球の温暖化を防ぎ、少しでもごみを減らすために、私たちは、大切な資源を上手に使う社会に
さんアール
していくことをめざしています。そのためのキーワードが「3R」です。

3R

その1 リデュース「ごみを出さない」



マイバッグ

いちばん大切なことは、ごみを出さない工夫をすることです。それは、余分な物を買わない、もらわないことや、食事の時には食べ残しをしないことです。

＜たとえば＞

買い物ものの時に、マイバッグりようを利用すれば、レジ袋ふくろや包装紙ほうそうしが不要ふようとなり、ごみを減らすことができます。



港区リデュースキャラクター
だんじろう(断辞郎)

3R

その2 リユース「くり返し使う」



家具のリサイクル展

リユースは、物を使い捨てにせず、長く大切に使うこと、何度もくり返し使うことです。

＜たとえば＞

家具かぐのリサイクル展てんでは、状態じょうたいの良い木製家具よを無料むくせいで引き取り、1,000円か～10,000円くの価格おで販売はんばいしています！引き取りをご希望きぼうの方は家具かたのリサイクル展事務室かぐ(電話03-3472-8186)までお申し込みもうください。



港区リユースキャラクター
リユー助

3R

その3 リサイクル「再生して利用する」



ペットボトル再生品

リサイクルは、一度使った物を原料いちどつかに戻して、再び利用もとのすることです。

さいせいひんこうにゅう
再生品購入
めやす
の目安と
なるマーク



エコマーク



グリーンマーク



ペットボトル
リサイクル推奨マーク



港区リサイクルキャラクター
エコル

港区3R 推進行動会議

みなとくさんアール すいしんこうどうかい ぎ
区民・事業者・区の3者が協力し、ごみの減量やリサイクルの推進に取
組んでいます。





じ どうしゃ たい き お せん 自動車による大気汚染

とうきょう では、空気（くうき）をよごす多くの物質（ぶつしつ）が自動車（じどうしゃ）から出ていましたが、平成（へいせい）15年から東京都（とうきょうと）が進めているディーゼル車（しや）の規制（きせい）などで、空気（くうき）のよごれは減（へ）ってきました。しかし、光化学（こうかがく）スモッグ（げんいん）の原因（げんいん）となる光化学（こうかがく）オキシダント（おっしだんと）という物質（ぶつしつ）の発生（はっせい）を減（へ）らすため、さらに対策（たいさく）を進（すす）めることが必要（ひつよう）です。

アイドリングストップ

アイドリングストップとは、車（くるま）を止（と）めて荷物（にもつ）を降（お）ろしたり、駐車（ちゆうしや）するときに車のエンジン（くろま）を切（き）って、排気（はいき）ガス（だ）を出（う）さない運転（うんでん）のしかたのことです。アイドリングストップをすれば、むだな燃料（ねんりよう）を使（つか）わないですみます。東京（とうきょう）では自動車（じどうしゃ）を運（う）転（てん）するすべての人（ひと）がアイドリングストップをする義務（ぎむ）があります。

エコドライブ（かんきょう に や さ し い 運 転）

環境（かんきょう）にやさしい運転（うんでん）とは、車（くるま）をふんわりやさしく発進（はっしん）（eスタート）したり、一定（いつてい）のスピード（はし）で走（はし）ったり、停車（ていしや）する時は急（き）ブレーキ（きゆう）を使（つか）わない運転（うんでん）のことです。車（くるま）の中（なか）を冷（ひ）やしすぎたり、暖（あた）めすぎないようにエアコン（えあこん）の使用（しよう）をひかえめたり、アイドリングストップ（ふよう）や不要（にもつ）の荷物（の）を乗（の）せないことなどに気（き）をつけて運転（うんでん）すれば、むだな燃料（ねんりよう）を使（つか）わないですみ、地球（ちきゅう）温暖（うんでん）化（か）防止（ぼうし）につながります。

ていこうがいしゃ 低公害車、クリーンカー

自動車（じどうしゃ）による大気汚染（たいきおせん）や二酸化炭素（にさんかたんそ）の量（りよう）を減（へ）らすために、低公害車（ていこうがいしゃ）や、クリーンカー（ふきやう）の普及（すう）が進（すす）んでいます。港区（みなとく）では清掃車（せいそうしや）などに天然ガス（てんねん しや）自動車（じどうしゃ）を、区役所（くやくしよ）の車（くるま）にハイブリッド（じどうしゃ）自動車（じどうしゃ）や燃料電池（ねんりようでんち）自動車（じどうしゃ）を使用（しよう）しています。



みなとく ねんりようでんちじどうしゃ
港区の燃料電池自動車

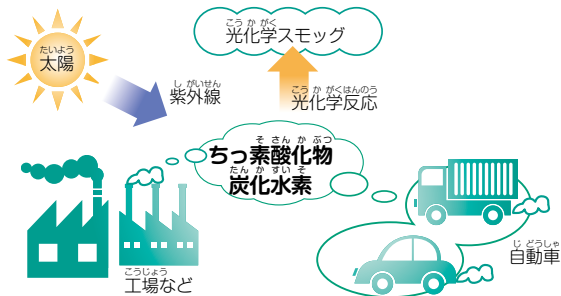


せいそうしや てんねん しや
清掃車（天然ガス車）

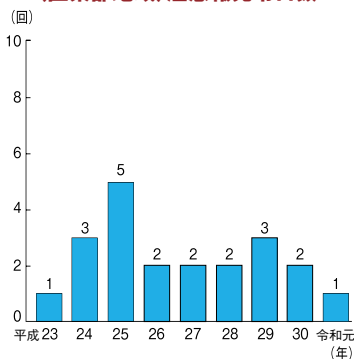
光化学スモッグ

自動車の排気ガスなどにふくまれるちっ素酸化物などと太陽の光が反応してできる「光化学オキシダント」が空気中にたくさんあると、目がチカチカしたり、のどが痛くなることがあります。これを「光化学スモッグ」といいます。光化学スモッグは日差しが強くて気温が高く、風の弱い日に発生しやすいので、注意報が発令されたらなるべく屋外に出ないようにしましょう。

光化学スモッグ発生メカニズム



(区東部地域)注意報発令日数



ヒートアイランド現象

ビルや道路の多い都市では、太陽の熱によってコンクリートやアスファルトがとても熱くなります。また、ビルの冷房や暖房、自動車からもたくさんの熱が出ます。この結果、都市がそのまわりの地域より気温が高くなる現象が起こります。これを「ヒートアイランド現象」(熱(ヒート)を持った場所が島(アイランド)のようになる現象)といいます。

東京の年平均気温は、過去100年間で約3℃上がって、真夏日※1と熱帯夜※2が増えていきます。

港区でも場所によって気温に違いがあり、みどりの多い公園などでは気温が低くなります。また、暑い日の早朝や夕方に打ち水をする、気温が下がるといわれています。みなさんもお風呂の残り湯などで打ち水をしてみましょう！

※1 最高気温が30℃以上の日 ※2 最低気温が25℃以上の夜



打ち水大作戦

みなとタバコルール

路上での喫煙や歩きながらの喫煙、そしてたばこの吸い殻のポイ捨ては、まちをよごすだけでなく、火事の原因にもなり、とても危険です。また、たばこの煙を吸わされることは、たばこを吸わない人にとって迷惑となります。このため、港区には、区内に住んでいる人や働いている人、訪れる人などすべての人が守るべきルールとして、「みなとタバコルール」があります。道路や公園、児童遊園など屋外の公共の場所では、指定された喫煙場所以外での喫煙を禁止しています。

生物多様性

地球上のあらゆる生きものが、お互いに関わりあいながら生きていることを生物多様性といいます。私たちも他のたくさんの生きものとつながり、食べ物や水、エネルギーなど、地球上のさまざまな自然や生きものがつくり出す恵みを受けて生きています。



港区生きもの調査

港区では、平成20年度に区内44か所で生きもの調査を行いました。鳥類、ほ乳類、は虫類、両生類など2,171種類の生きものがみつかりました。またキンラン、オニヤンマなど生息数が減っている「重要種」と呼ばれる生きものが89種類みつかりました。

「外来種」というほかの地域や外国から来た生きものも見つかっています。ペットは最後まで責任をもって世話をしましょう。また、見つけた生きものをむやみに持ち帰らないようにしましょう。

区内に生息する重要種



キンラン



カナヘビ



オニヤンマ幼虫



アオモンイトトンボ

区内に生息する外来種



セイタカアワダチソウ



アメリカザリガニ



ミシシippアカミカメ



ブルーギル

エコラベルのすすめ(生物多様性に配慮した選択を)

普段、食べ物や日用品などの商品を買うとき、「美味しさ」や「使いやすさ」、「価格の安さ」などを基準に商品を選んでいると思いますが、これからは、生産方法や生産地の環境などに配慮し生物多様性を守ることにつながる「エコラベル」のついた商品を選びましょう。

◆身近にあるエコラベルの例◆

にんしやう 認証マーク	かいせつ 解説 (認証団体)	つか 使われている商品(例)
レインフォレスト・アライアンス認証 	野生生物の保護、土壌と水源の保全、労働者の家族や地域社会の保護などの基準を満たした農園を認証する制度。認証農園からの作物を使用した商品にこのマークが使用できます。 [認証の管理運営団体: レインフォレスト・アライアンス]	 チョコレート・コーヒーなど
有機JAS認証 	除草剤や殺虫剤などの農薬や化学肥料に頼らず、また遺伝子組み換え技術を使わないで生産された食品を認証する制度。国の指定する認証検査に合格する必要があります。 [認証団体: 農林水産省] ※ JAS: Japanese Agricultural Standard]	 野菜・くだものなど
MSC認証 	持続可能で、環境に配慮した漁業で獲られた水産物の証「海のエコラベル」は、MSC(海洋管理協議会)が管理促進しています。 [認証団体: 海洋管理協議会] (MSC: Marine Stewardship Council)]	 水産物・水産加工品
マリン・エコラベル・ジャパン認証 	資源と生態系の保護に積極的に取り組んでいる漁業を認証する制度 [認証団体: 一般社団法人マリン・エコラベル・ジャパン協議会]	 水産物・水産加工品
FSC® 認証 	適切な森林管理が行われていること、森林管理の認証を受けた森林からの木材・木材製品であることを認証する制度。森林だけでなく、加工・流通の全ての工程を審査しています。 [認証団体: Forest Stewardship Council® (FSC、森林管理協議会)]	 紙・家具

ビオトープ

ビオトープとは、生きものの「すみか」のことをいいます。港区には、都市に自然を残すことを目的としたビオトープが公園等10園にあります。亀塚公園内のビオトープでは、都内ではめずらしくなったカントウタンポポを守っています。

亀塚公園ビオトープ



みどりのはたらき

港区は、23区でもみどりの多いまちです。みどりは私たちに多くのめぐみをあたえてくれるとともに、虫や鳥たちの育つ大切な場所です。

①まちを美しくし、安らぎをあたえてくれます。

②空気をきれいにします。

(二酸化炭素を吸収し、酸素を出します。)

③火事や台風の時、火や風を防ぎます。

④気温を調節します。

(木かげを作り、葉から水分を出して気温を下げます。)

⑤そう音をやわらげたり、うるおいをあたえます。

⑥たくさんの水をたくわえ、わき水を守ることに役立ちます。



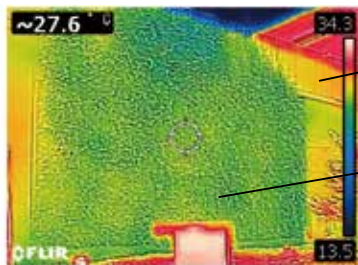
まちの中の緑地(元赤坂1丁目)

みどり
緑のカーテン

夏は、強い日差しや、エアコンや自動車から排出される熱により、都市の中心部がその周りより気温が高くなります。これをヒートアイランド現象(P.9)といいます。ヒートアイランド現象を緩和するためには、緑のカーテンの設置が効果的です。緑のカーテンとは、窓の前にネットを張り、朝顔やゴーヤなどの植物を育てるものです。緑のカーテンで日かげができ、さらに葉から水分が蒸発するので、部屋の中の暑さをやわらげることができます。部屋の中がすずしくなるとエアコンの使用が減って節電になります。ぜひ試してみましょう。

令和元年8月に、港区役所に設置した緑のカーテンの温度を測定したところ、緑のカーテン部分の表面温度が建物の壁の表面温度よりも低く、暑さをやわらげることがわかりました。

港区では、学校や保育園などに緑のカーテンをつくる「緑のカーテンプロジェクト」を進めています。



たてもの かわ
建物の壁

みどり
緑のカーテン

サーモグラフィによる温度測定結果(港区役所1階)

港区の環境について学ぼう

～身のまわりにあるいろいろな環境問題を調べましょう～

小・中学生の環境に関する自主研究

港区は、区内在住・在学の小学校4年生から中学校3年生の児童・生徒を対象に、環境に関する自主的な研究作品を募集し、優れた作品を表彰・展示する「小・中学生の環境に関する自主研究」を実施しています。令和元年度は、1004作品の応募がありました。最優秀賞は以下の作品です。

ひょうしょうしき しょうがくせい
表彰式(小学生)



部門	作品名	氏名(敬称略)
小学生個人の部	蜜蝋ラップで脱プラ ～プラスチック包装の代替素材の提案～	北村 健人
小学生グループの部	該当なし	—
中学生個人の部	二酸化炭素による温室効果とその対策	筒井 千晶
中学生グループの部	生分解性プラスチックについて調べてみよう	石塚 頌 まつなが しょうご 松永 祥吾 やまお ひろみち 山尾 陽修

行ってみよう・探してみよう

港区では、環境について学習する機会をたくさん用意しています。

●エコライフ・フェアMINATO

環境に配慮したライフスタイルを普及するためのイベントです。

●緑と生きもの観察会

身近な生きものとその生息・生育場所について区立公園などで学びます。

●スポGOMI大会

みなと環境にやさしい事業者会議(通称:mecc)が行う環境に関するイベントです。ごみ拾いをスポーツと見立て、集めたごみの質と量を競います。区民、事業者が楽しみながら、港区のまちをキレイにします。



エコライフ・フェアMINATO 2019



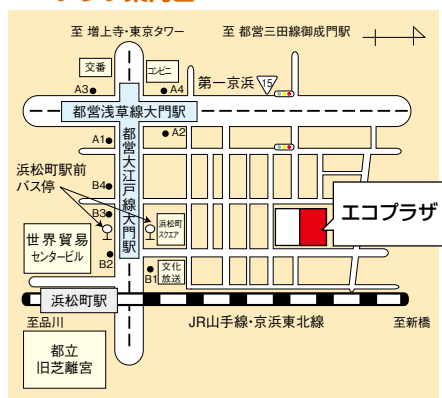
スポGOMI大会

エコプラザ

エコプラザは、ビオトープでの自然観察や、環境に関する本を読むなど、環境について学ぶことができる環境学習施設です。環境にやさしい行動をするきっかけに出会える様々なイベントを行っています。天井や床などに「みなと区民の森」(P.3)の間ばつで発生した木材を使っています。エコプラザに行ってみましょう。



エコプラザ案内図



所在地 〒105-0013 港区浜松町1-13-1
 開館時間 午前9時30分～午後8時
 休館日 毎月第4月曜日(祝日と重なるときはその翌日)・年末年始(12/29～1/3)
 電話番号 03-5404-7764
 ホームページ <https://minato-ecoplaza.net/>
 交通 JR浜松町駅北口 徒歩4分
 都営地下鉄大門駅B1出口 徒歩3分
 浜松町駅前バス停 徒歩4分
 (駐車場はありません)

その他の環境学習施設など

- 東京都水の科学館
 所在地 〒135-0063 江東区有明3-1-8 電話 03-3528-2366
- 水素情報館 東京スイソミル
 所在地 〒135-0052 江東区潮見1-3-2 電話 03-6666-6761
- 東京都環境公社(中央防波堤施設見学)
 所在地 〒130-0064 江東区青海三丁目地先 電話 03-3570-2230
- 日本環境協会こども環境相談室
 電話 03-5829-6359

※詳しくは各施設にお問い合わせください。

せつでん しょう 節電・省エネチェックリスト

じっこう
実行できているか、チェックしてみよう。

●家庭でできること●

- ☐ ひつよう でん き け しゅでんげん き
□ 必要ない電気を消す、主電源を切る、コンセントをぬく
- ☐ テレビやポットなどのつけっぱなしをやめる
- ☐ テレビを見る時間やゲームの時間を減らす
- ☐ リビングなどで家族といっしょに過ごす時間を増やす
- ☐ お風呂は、間隔を空けずに続けて入る

●学校でできること●

- ☐ ひつよう でん き け しゅでんげん き
□ 必要ない電気を消す、主電源を切る、コンセントをぬく
- ☐ そうじには雑巾やほうきを使う
- ☐ まど あ そと くう き い しよう
□ 窓を開けて外の空気を入れてエアコンの使用をひかえる
- ☐ き くさ の みどり を そだ みどり
□ 木や草などのみどりを育てる(緑のカーテンにチャレンジする)
- ☐ せつすい すいどうすい つく げすい しより とき でん き つか
□ 節水する(水道水を作ったり、下水を処理する時にも電気を使います)
- ☐ すこ あつ さむ い ふく ちようせい
□ 少しの暑さ、寒さは衣服で調整する

●まちでできること●

- ☐ ばす でんしゃ こうきよう の もの い どう
□ バスや電車などの公共の乗り物で移動する
- ☐ えれべーターやエスカレーターに乘らないで、なるべく階段を利用する

お問い合わせ

港区 環境リサイクル支援部環境課

〒105-8511 港区芝公園一丁目5番25号

電話:03-3578-2111(代表)

港区 環境リサイクル支援部みなとリサイクル清掃事務所

〒108-0075 港区港南三丁目9番59号

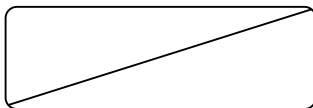
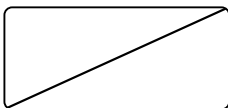
電話:03-3450-8025

港区公式ホームページアドレス

<https://www.city.minato.tokyo.jp>



刊行物発行番号 2020052-5611



令和2年(2020年)6月発行